

## ■会長挨拶

2012/6/27

## ■宮城会長



皆様、こんにちは！

先ほど唱和致しましたR Iテーマの「心の中を見つめよう、博愛を広げるために」については、三つの強調事項も含めて私自身実践したのは皆無でして、ワニイヤールールも理解実践するには短い1年であったような感じがします。

水野ガバナーが掲げました地区ビジョンの「簡素にして充実」は、ガバナー自ら先頭に立って実践していきまして、スピーチも解りやすく、あとに付いて行ったという状態でした。ガバナー月信もWEBに載せてクイズ方式を採り入れたり、ページ数にとらわれないユニークなものでしたが、ITに弱いロータリアンのために会長がメッセージする役目でしたが後半はすっかり飛ばしてしましまして私自身反省しております。申し訳ございません。

それからクラブ活動を振り返ってみますと、いわゆる大きなイベントがない1年でしたが、会長自身としては、本日は、今年度最終例会であります。1年を振り返って見ると、他クラブの周年行事や、地区大会、IM、RI国際大会、ローターアクト大会、そして宜野湾地区の各種団体の評議員等宛職などのたくさんの行事に目一杯参画したので、仕事そっちのけのロータリーライフでした。

委員会活動については、青少年健全育成野球大会スポンサーや宜野湾市国際交流協会との共催で国際フットサル大会開催、そして中頭教育事務所呼びかけの青少年健全育成事業”のぼり”を3市村教育委員会を通して小中学校への提供協力など、「新世代委員会」の5大奉仕委員会設置元年にふさわしい活動がありました。また、継続事業であります”オオゴマダラを飛ばそう！”の社会奉仕活動も充実していました。

が、活発な委員会とそうでない委員会が半々の感がありました。また、委員長まかせの委員会もありまして、新垣年度はみんなが協力できる体勢を望むものであります。

このあとの懇親晚餐会、1年の労をねぎらい、大いに盛り上げましょう！

では、これにて会長の挨拶といたします。

(会長：宮城富夫)